

## 平成31年度 施設としての自己評価

瀬名 おひさまの森保育園

平素は瀬名おひさまの森保育園の運営にご理解ご協力いただきまして、ありがとうございます。

以下の通り、園の自己評価を付けました。今後一層より良い園になるよう職員一同努力してまいります。

【1】どちらかというとできていなかった 【2】どちらかというとできていた 【3】ほぼできていた 【4】よくできていた

年目標	自己評価	内容
<b>●保育内容（今年度の重点）</b>		
<b>・絵本の選定</b>	2	何気なく絵本を選んだり保育の中に取り入れている現状があり、まずは絵本が与える価値やその絵本で何が育つのか？歳児やシーンに見合った内容になっているのかを見直した。保育者によって認識や捉え方の違いがあるという気付きもあったので、その気付きを活かしてもっと深く分析し、話し合うことができたのではという課題もあがった。
『絵本』の与え方について、価値や方法を考え実践していく		
<b>・言葉の発達について</b>	3	クラス単位でチームとなり発達カリキュラムを活用しながら、言語の発達状況や物と言葉が一致しているかどうかを分析。分析結果に伴い、歳児に見合った言葉かけや援助ができていないかを見直しと全職員での共通認識のもと、こども一人一人に対して最善の関わりや保育ができるように日々話し合った。
こどもひとりひとりの言語理解の分析を行い、それに見合った言葉かけや援助を考えていく		
<b>●施設設備</b>		
<b>・保育室環境について</b>	3	こどもは遊びを通して大いに育っていく中で、与える玩具や遊びの環境が豊かな成長を促す適切な内容となっていることが、育ちのプロとして求められる。一つの事例として、床で遊んでいたブロックや電車を机上で遊ぶよう設定を変え、子どもたちの遊びの中での目線の変化から、発見や意欲の向上を促した。
玩具の種類やコーナー設定が保育目標や子どもの成長を促す最善のものとなっているか		
<b>・施設内外の整備・整理について</b>	3	保育室は清潔に保っているのか、教材室の玩具の整理はできているのか等定期的に課題を見出し、職員ひとりひとりが役割を持って清潔に努めた。施設外の整備(草取り、枯れ葉や木の葉の掃き掃除)は不審者を寄せ付けない防犯の効果もあり、意欲的に行った。台風の後二階のベランダの排水がうまくいかず水が詰まってしまい、真下の給食室が水漏れ被害に遭ってしまったので、今後の課題もある。
施設内外を清潔に保つように、定期的に課題を見出し、役割をもって整備や整理に努めていく		
<b>・衛生面について</b>	3	感染症と疑われる下痢便や嘔吐物の正しい処理方法を再度全職員で確認・模擬実践を行った。細かな手順や抜けていた手順があることを知り、まずは感染症に罹らない予防の大切さと、感染拡大防止の為に落ち着いた的確な処理と防止策の実行が重要になってくることを学んだ。
下痢・嘔吐物の正しい処理方法を学ぶ		
<b>●運営</b>		
<b>・地域との関わり</b>	3	第三者委員さんでもある地域の児童民生委員さんが行っている子育てイベントに毎月参加するだけでなく、児童館とも連携をとり、中学生と乳児とのふれあいイベントでのサポートや絵本の読み聞かせの機会も頂けた。
地域の子育てイベントに参加し、地域子育てに貢献する		
<b>・個人情報について</b>	4	漏えいの危険が、現場や生活の中に溢れている危機感を持ち、どうしたら子どもの安全や生活を守っていけるのか改めて考えることができ、職員同士での共通認識がもてた。
個人情報とは何か？どんなことが漏えいに繋がるのかを再認識し、社会人として適切に管理していく		
<b>・感染症への対策について</b>	4	様々な感染症の基礎知識と正しい処理方法を職員同士で学び合うだけでなく、それが保護者サポートにも繋がる実感を体験をもって感じられ、子どもの健康を預かっているという高い意識ももてるようになった。
感染症の知識・正しい処理方法を学ぶ		

**【総評】**

絵本の選書、言葉の発達、感染症について等、プロの保育者として子どもに関わっていく中で必要な知識を蓄え、価値を感じたり想いを豊かにしていくことができた。私たちが学ぶことでより高い質の保護者サポートができ、職員のやりがいや誇りにも繋がったのではないかと。又、地域との交流・連携に関しても毎月の公民館での子育てイベントだけでなく、児童館での子育てイベントへの参加やサポートにも新たに参入することができ、地域貢献の場を広げることができた。今後も個々の学びや高い意識だけでなく、強い組織力をもって、地域に深く根付いていくよりよい園づくりに職員一同努力してまいります。

令和2年3月1日

園長 松浦 紗也加

上記の園自己評価の結果を掲示ともに開示させていただきます。尚この掲示は3/1から来年度4/末日まで開示します。